

T&D保険グループ長期ビジョン

T&D保険グループは、グループが長期的に目指す姿とその到達に向けた戦略方針を示す、グループ長期ビジョン「Try & Discover 2030 ～ 挑戦、その先へ～」を策定しております。グループ共通の価値観を醸成し、ビジョンに沿った成長戦略を実践することで、持続的な成長を実現してまいります。

1 全体概要

名称	● グループ長期ビジョン「Try & Discover 2030 ～ 挑戦、その先へ～」
計画期間	● 2026年4月～2031年3月(5年間)
経営ビジョン	● “Try & Discover”を、ひとつの力に。 ひとりの安心から、社会の成長へ。

2 主要経営指標(グループKPI)

財務KPI	修正利益 ^(※1)	2031年3月期：2,300億円
	修正ROE ^(※2)	2031年3月期：15%
	新契約価値	2031年3月期：2,000億円
非財務KPI	お客さま満足度	4.0pt以上(5段階評価中)
	自社GHG排出削減率(2013年度比)	▲75%
	従業員エンゲージメントスコア	4.0pt以上(5段階評価中)
	多様な経験・属性を持つ人材の確保・育成状況	全内務職員の40%
新グループ長期ビジョン におけるターゲット	EPS成長率	+10%以上(年率)
	ROEV ^(※3)	+8%以上(年率)

※1：当期純利益 ± 資産・負債の会計処理のアンマッチ等による評価性損益等 + 負債性内部留保の超過繰入額

※2：修正利益 / ((前年度末純資産+当年度末純資産) / 2)

※3：EV増減額 / ((前年度末EV+当年度末EV) / 2)

3 グループ経営ビジョン実現に向けた3つの基本方針

基本方針1	コアビジネスの一層の強化 (安定的な利益成長の実現)	・「金利ある世界」で保有契約拡大を通じた順ざや拡大に向けて、国内生命保険事業の営業力と運用力を一層強化する。 ・加えて、マーケット特化戦略の強みを活かし、社会課題の解決に資する商品・サービスの提供を通じて、将来の事業機会の拡大に向けて強固な顧客基盤を構築する。
基本方針2	新たな価値創出による成長 の実現 (戦略的成長投資)	・企業価値の持続的な成長を実現するために、さらなる価値の創出に向けた成長投資に取り組み、“グループ現有の強み”が活かせるような領域に注力する。 ・取組みにあたっては、グループの株主資本コストを超えるリターンが十分見込まれることを要件とし、規律を保ちつつ実行する。
基本方針3	グループの強靱化 (盤石な経営基盤の構築)	・国内人口、労働人口の減少により人材確保が困難となる中で、非連続な環境変化(急激で予測が困難な変化)にも対応し、将来にわたって勝ち続ける企業となるために、生産性を高め効率的に付加価値を生み出せる強靱(強く、しなやか)なグループへの変革を図る。 ・AIフル活用を軸にしたDX戦略を起点に人材戦略等を有機的に結合させることで、これまで以上に踏み込んだグループ一体経営を推進し、財務資本に加えて人的資本等を循環させ、グループシナジーを創出する。

4 株主還元方針

株主還元	①期間利益からの還元 ➡現金配当…グループ修正利益(5年平均)に対し 60%程度の現金配当を実施。 〈総還元性向〉：成長投資の可能性やESR水準を考慮しつつ、長期ビジョン期間の修正利益に対して60%程度とする。 ②資本水準を踏まえた追加還元 ➡ESRが恒常的に225%を超過する場合、以下を考慮のうえ判断。 ・成長投資の可能性 ・キャッシュフローの状況 ➡その他資本効率改善等が必要と判断した場合。
------	---